

# 長野の林業

令和元年12月10日発行  
長野の林業編集委員会

## No.359

もくじ



<b>特集</b> 台風19号による被災状況と復旧に向けて……………	2
トピックス……………オーストリア／フィンランド視察……………	4
コラム 苗木生産に欠かせない採種園……………	5
学校の森・子どもサミット開催 きのこと料理コンクール／インフラメンテナンス大賞……………	6
県森連だより……………	7
長野県の木材市況……………	8



長野県児童・生徒木工工作コンクール入選作品

長野県木材青年団体連合会



## 「第42回長野県児童・生徒木工工作コンクール表彰式」

令和元年11月3日（日）に、やまびこドーム（松本市）で行われた信州バザールイベント内において、「第42回長野県児童・生徒木工工作コンクール表彰式」が、受賞者やその関係者及びイベントに来場された多くの皆様のご参加により開催され、受賞者へ県産スギ材の木製賞状が贈呈されました。

# 台風19号による治山・林道・林業関係施設の 被災状況と復旧に向けて

令和元年十月十二日に上陸した台風19号は、佐久穂町上石堂の観測所で、連続降雨量五七八ミリ、北相木村で四二一・五ミリ、佐久市で三一・五ミリ、上田市鹿教湯で三三〇ミリ、松本市美鈴湖で一四九ミリ、長野市松代で一八九ミリ、飯山市斑尾で二六二ミリを記録するなど、場所によって観測史上有数の豪雨になるとともに、信濃川水系の計六河川が氾濫し、長野県の東部・北部地域を中心に甚大な被害をもたらしました。

その被害は、家屋や道路、河川、農地、山林など多岐に渡り、県内の被害総額は二千三百億円を越えています(十一月七日現在)。また、多くの山林を有する長野県では森林・林業関連分野への被害も甚大であり、河川の氾濫による木材生産流通施設及び特用林産施設(きのこ等)への浸水、山腹の崩壊、林道施設の損壊などの林務関連被害総額は七十五億円を越えています。

長野県は、被災された方々が一日でも早く安心して生活を取り戻せるよう、国の支援策も活用しながら復旧を支援してまいります。



林務関連被災市町村

※ 降雨量が特に多かった東信地域を中心に、山腹崩壊や林道施設への被害が甚大。他方、北信地域では河川の氾濫による林業関係施設への被害が多く発生した。

## 木材加工流通施設

長野市穂保地区の千曲川堤防の決壊により、市内三施設の機械設備類に九億二千万円の浸水被害が発生し、稼働が停止しています。

長野県森林組合連合会北信木材センターでは、土場・選木機・事務所等が約一・五m浸水し、市場機能が一時停止しましたが、関係者の御努力により、材の受入れ・出荷を再開しています。(詳細は7ページ参照)

県では、被災者支援制度の情報提供により、これらの施設の早期復旧に向け支援してまいります。



北信木材センターの被災状況

## 特用林産施設

特用林産施設及び特用林産物被害は、長野市、中野市等の北信を中心にきのこ生産施設・設備の浸水被害や、長期の停電によりきのこや菌床に被害が発生し、被害施設は約三〇箇所、被害額約三十億円となっております(十一月二十二日現在)。

長野県では今回の特用林産施設等の被害支援対策として林野庁の林業・木材産業成長産業化促進対策事業や中小企業庁の中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業(グループ補助金)等の国の事業を活用しながら、施設・設備の再整備、菌床等の撤去・処分及び資材導入の支援を実施する予定です。

【県産材利用推進室】

【信州の木活用課】

## 林道施設

近年、大きな災害のあまりなかった林道ですが、平成十八年以來の大きな被害となりました。

林道被害の大きかった佐久管内では雨量が五〇〇mm／二四h超の群馬県境を中心とする佐久市、佐久穂町、北相木村、上田管内では、三〇〇mm／二四h超の上田管内南側の上田市、長和町が中心に被災しています。

今回の台風は、六〇mm／hを超えるような降雨はなく、三〇mm／h前後の降雨が長時間続いています。このため災害の特徴として、山の斜面全体が抜けるような法面崩壊は少なく、多量の降雨によるヒューム管等の排水施設が土砂や流木により閉塞し、路面に水が回ったことによる路面洗掘や路肩決壊・路体流出が目立ちます。

十二月九日から国による林道災害査定が始まり、年をまたいで一月十日まで、計七班が長野県の各所に入ります。林道災害が、先人のためまぬ努力により整備されてきた森林資源の循環利用に影響が出ないよう、迅速な復旧に努めてまいります。

○林道被害路線数…三二七路線、一、七三〇箇所

十七億七千万円、うち査定予定箇所数二七四箇所(十一月八日時点)



上田市 林道ほどがい線(路体流出)



佐久穂町 林道大上線(路体流出)

## 山地災害

台風19号は、長野県内に記録的な大雨をもたらし、千曲川流域を中心とした河川の氾濫等により、県内各地で甚大な被害が発生しました。山間部においても山腹崩壊や土石流による山地災害が多く発生し、人家や道路、公共施設等が被災しました。今後の対策として、市町村や関係機関と連携し、治山事業として緊急的に対策が必要な箇所について災害関連緊急治山事業等により早期復旧を図り、それ以外の箇所についても計画的な復旧に努めます。さらに、今回の台風被害を教訓とし、山地災害発生メカニズムの解明や森林における危険箇所のゾーニング等を行い、「災害に強い森林」を目指して、森林整備や施設整備による事前防災対策に取り組んでまいります。

○山地災害発生件数及び被害額…八四箇所 二十一億九千万円  
(うち災害関連緊急治山事業予定件数及び復旧額…一四箇所 十二億六千万円)(令和元年十一月二十五日時点)

【森林づくり推進課】



山腹崩壊：上田市鹿教湯(かけゆ)



土石流：川上村白床(しらとこ)



## 海外先進国との連携による 新たな森林イノベーションの創出

長野県海外林業技術等導入促進協議会(平成27年4月設立、会長:植木達人信州大学農学部教授)は、10月18日から10月27日までの10日間、オーストリアのウィーン及びインスブルック、フィンランドのヘルシンキ、ヨエンスー及びロヴァニエミにおいて、森林・林業技術交流推進調査を行いました。この調査訪問には、白鳥伊那市長はじめ、長野県、林業関係団体等から計8名が参加し、オーストリアやフィンランドの政府機関等と連携・交流に関する覚書締結などを行ってまいりました。今回は、調査の成果を報告します。 **【森林政策課】**

10/19  
〜  
10/21

### オーストリア調査

長野県は、オーストリア農林環境水資源管理省と平成27年度に技術交流等に関する覚書を締結し、オーストリアで開催される研修への県内林業技術者の参加、次世代森林産業展2019の開催など、連携・交流の取組を着実に進めてきました。

このたび、先方省庁の組織再編により新たに観光も所掌分野となったことから、再編後の組織であるサステナビリティ・観光省と、これまでの林業、エネルギー等に観光分野を加えた覚書を締結しました。

また、世界有数の山岳高原観光リゾートを形成しているインスブルック周辺において、森林や山岳の有する多面的な価値を利用して国内外から多くの観光客等を誘致する仕組みなどを調査しました。

今後は、新たに締結した覚書に基づき、オーストリアとの連携・交流を深めてまいります。



【サステナビリティ・観光省との覚書締結】  
写真左: 春日嘉広 長野県林業総合センター所長  
写真右: マリア・パテック サステナビリティ・観光大臣



インスブルックの山岳と街並

10/22  
〜  
10/26

### フィンランド調査

フィンランドは、バイオエコノミーを政策の中心に据え、ICT等の積極的活用、新たなイノベーションの創出などを通じ、国際競争力の高い森林関連産業を有しています。

このたび、フィンランドの中でも森林関連産業が集積し、それらの連携により絶えずイノベーションを創出している北カルヤラ県と長野県、そして北カルヤラ県と伊那市の間でそれぞれバイオエコノミー等の分野で連携・交流を推進していくための覚書を締結しました。

また、覚書締結に併せて、北カルヤラ県の中でも特に森林関連産業が集積し、EUの森の首都と呼ばれているヨエンスーにおいて、世界有数の高性能林業機械工場などを調査しました。

その他にも、今回の調査では、フィンランドの先進的な取組を多数調査してまいりましたので、報告会の開催や報告書の公開を通じて、今後成果の普及を図ってまいります。



【北カルヤラ県との覚書締結】  
写真左: 山崎明 長野県参与  
写真中: リスト・ポウティアイネン 北カルヤラ県長官  
写真右: 白鳥孝 伊那市長



【高性能林業機械工場の調査】



# コラム 苗木を知ろう！ (第3回)

## 苗木生産に欠かせない採種園

前回のコラムで、採種園という話題が出ました。「採種園」は、林業用の苗木に使われる種子を採るための林として、県内8カ所(小海町、佐久穂町、川上村、箕輪町、高森町、南木曾町、塩尻市、須坂市)にあります。本県でよく植えられるアカマツ、カラマツ、スギ、ヒノキの種子はここで生産しています。園内に植えた木は、「精英樹」と呼ばれる成長に優れ、木材としての性質が良好な木です。一見すると、樹形がいびつで、とても良質な木には見えませんが、わざわざこの形で整えているのです。樹木の種子は、樹冠などの日当たりのよい枝に多く着きます。そこで、たくさん種子を取りやすくするため、樹冠を低く抑え、枝を長く張るように管理しています。

さらによく見ると、採種園の木は同樹種でも隣同士がすべて異なる品種となつています。実はこうしておかないと優良な種子が採れないのです。林業で使うことが多いカラマツやヒノキなどは、同じ木に雄花も雌花も咲き、花粉は風に乗って交配しますが、同じ木で受粉しても結実できないため、必ず別の個体と交配する必要があります。そこで、隣同士は別品種の精英樹を植えて、交配させることで、全体として、木材生産に適する優良な種子を生産しています。

【林業総合センター 指導部】



カラマツ採種園(中箕輪採種園)

# 学校の森・子どもサミットを 開催しました

森林を活用した子育てや教育に関わっている人、関心がある人が全国から集まる「学校の森・子どもサミット」が、十一月二日に伊那市で開催されました。

会場は、「森がほくらの教室だ」をキーワードに日常的に森に親しんでいる、伊那西小学校。当日は、子どもたちが普段林内で行っている様々な活動の様子を披露しながら参加者をお迎えしました。

サミットでは、森が子どもたちの学びや育ちに、どんな意味、効果を持つのか?といったことについて、幅広い意見が交わされました。学校や幼稚園で子どもと森との関わりを見つめてこられた先生方の言葉には、重みがありました。



最後は、日々の暮らしの中で森とつながることを地元伊那市から提案する映像と音楽が会場を包み込み、三百人を超える参加者の方々は、それぞれに新たな「森への入口」を見つけ、持ち帰られたのではないのでしょうか。

【森林政策課】

主催：学校の森・子どもサミット実行委員会

(公社)国土緑化推進機構、(特非)共存の森ネットワーク、森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク、(独)国立青少年教育振興機構、長野県、長野県教育委員会、伊那市、伊那市教育委員会、伊那市ミドリナ委員会、林野庁



## 長野県きのこ料理コンクール 開催しました



令和元年十一月十日(日)に長野市中部公民館において、令和元年度長野県きのこ料理コンクールを開催しました。同コンクールは自然食品健康食品として注目される、「きのこ」をメイン材料にしたアイデアに富む料理を募集し、優秀な作品を選奨するとともに、広く公開してきのこの消費拡大を図ることを目的で開催されるものです。



出場者と審査員集合写真

コンクール当日は、応募総数九十八名の中から書類選考により選ばれた九名によるきのこ料理の実演と審査員(長野調理製菓専門学校石坂豊明校長他五名)による試食を行い、おいしさやアイデアの斬新さ、普及性等を審査し、長野県知事賞他四点を選出しました。長野県知事賞を受賞した今井帆乃佳様は、令和二年三月十三日(金)に東京都において開催予定の全国大会に出場する予定です。

コンクールの実施状況を、長野県魅力発信ブログに掲載するとともに、コミュニティウェブサイト「クックパッド」長野県公式キッチンに出品作品のレシピを掲載していく予定です。当サイトには過去の長野県きのこ料理コンクールの受賞作品など長野県にちなんだレシピが掲載されていますので、ぜひご覧ください。

長野県魅力発信ブログ

URL : <https://blog.nagano-ken.jp/>

クックパッド長野県公式キッチン

URL : <https://cookpad.com/kitchen/9907870>



長野県知事賞  
「きのこことサバ缶のオープン焼き」  
上田千曲高等学校 今井 帆乃佳 様

【信州の木活用課】

## 第3回「インフラメンテナンス 大賞・優秀賞」を受賞しました

去る十一月七日に、国土交通省において第3回「インフラメンテナンス大賞」の表彰式があり、農林水産省関係の技術開発部門において、長野県林務部森林づくり推進課が応募した「木材を活用した治山工法(階段式木工沈床)の開発」で優秀賞を受賞しました。

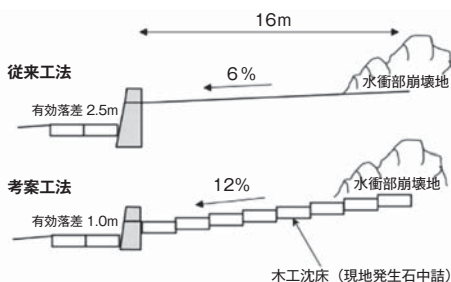
インフラメンテナンス大賞は、日本国内の社会資本のメンテナンス(以下「インフラメンテナンス」という。)に係る優れた取組や技術開発を表彰し、好事例として広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的として、国土交通省を主体に関係6省(総務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・防衛省)において実施しています。



階段式木工沈床の施工状況写真  
(岡谷市 横川山)

この階段式木工沈床工は、治山ダムの上流に施工することにより、治山ダムの高さを低く設定でき、治山ダムの設置コストの縮減と生態系への負担の軽減が図れること。また、木材を水中・土中に没した環境で使用しているため、木材の摩耗・腐朽がほとんど進行せず、部材交換等の維持管理費用の軽減にも繋がったことが評価されました。

この受賞を糧に、引き続き、土木工事においても木材の特質を生かし、木材の利用拡大に努めてまいります。



【森林「V」推進課】



# 各木材センター 記念市開催

県内の各木材センターにて、当会の販売事業の一大イベントである開設周年記念市が行われました。森林組合をはじめ、多くの出荷者様から優良材を大量にご出荷いただき、本年度も盛大に開催することができました。関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

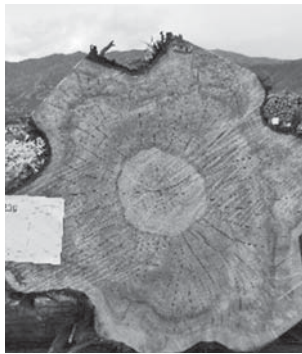
台風19号による浸水被害を受けた北信木材センターでは、11月14日に開設61周年記念・災害復興祈願特別市が開催されました。

タリ6・2m(末口50cm)125,000円/m<sup>3</sup>、タモ6・4m(末口50cm)111,000円/m<sup>3</sup>、クログキ3・4m(末口20cm)37,000円/本など、広葉樹を中心に高値が見られました。販売量は4,690m<sup>3</sup>、売上高は4,500万円でした。



高値のついたタモ  
(北信木材センター)

中信木材センターでは、11月18日に開設57周年記念市が開催されました。ヒノキ6・0m(末口42cm)158,300円/m<sup>3</sup>、ケヤキ4・0m(末口66cm)300,000円/本など、高齢級の大径材を中心に高値が多数見られ、活気のある市売りとなりました。販売量は6,100m<sup>3</sup>、売上高は7,300万円となりました。



ヒノキの元玉  
(中信木材センター)

伊那木材センターでは、11月19日に開設58周年記念市が開催されました。ヒノキ6・0m(末口44cm)160,000円/m<sup>3</sup>など、ヒノキの元玉や広葉樹に高値が見られました。販売量は2,640m<sup>3</sup>、売上高は3,600万円でした。



ヒノキ良材が多数出品  
(伊那木材センター)

# 浸水被害を受けた 北信木材センターについて

台風19号による千曲川の堤防決壊に伴い浸水被害を受けた北信木材センターでは、敷地全体が水につかり、浸水深は1.5mに達しました。

土場に極積された丸太は全て崩れ、一部は敷地外へ流出する被害も発生しました。選木機やフォークリフトも故障し、事務所内も机の中まで泥水に浸かりました。

被災後、数日間は丸太の受け入れ・出荷ができず、市場機能がストップし、関係者の皆様にはご迷惑をおかけしました。この間多くの皆様から、場内及び事務所の復旧作業にご協力をいただき、10月末には丸太の受け入れと出荷を再開することができました。ご協力やお見舞い、激励をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

しばらくは、仮事務所での業務となり、丸太の受け入れや出荷に際しても関係者の皆様方にはご不便をおかけすることになります。職員一同、地域の木材流通の拠点として、林業の活性化に貢献できますよう、さらに努力してまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。



水に浸かった北信木材センター  
撮影：©アジア航測(株)・朝日航洋(株)



崩れた丸太



水が引いた土場内の状況

# 長野県の木材市況

令和元年十二月十日発行 長野の林業通巻三五九号

発行 長野の林業編集委員会  
長野市岡田町長野県林業センター内  
(一社)長野県林業普及協会  
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二三七)五〇二五  
Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp  
Eメール rinfukyo@giga.ocn.ne.jp  
電話〇二六(二三六)五六二〇

## 第1031回 市況表

(令和元年11月19日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター



Tel 0265-72-2684 Fax 0265-76-8759

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考
ひのき	2.0	直	48	70,000		品薄な為、引き合いあり。 直造材でお願いします。
		直	14~16	15,000	12,000	
	3.0	直	18~22	18,000	14,000	
		直	24~30	16,000	10,000	
のき	4.0	直	40	36,900	10,000	直造材でお願いします。
		直	14~16	13,500	9,000	
	4.0	直	18~22	18,000	12,000	
		直	24~28	16,000	12,000	
すぎ	3.0	直	36~40	23,000	13,000	4m(φ24cm~φ36cm) 直材限り需要あり。
		直	40上	80,000		
	4.0	直	18~22	25,000		
		直	40上	160,000		
さら	4.0	直	16	10,000	8,000	
もみ	4.0	直	18~22	12,000	8,000	
くら	4.0	直	24~28	13,000	8,000	
くま	4.0	直	30上	14,000	9,000	
み	4.0	直	58	21,600		
さら	4.0	直	48	65,000		良材高値。
もみ	4.0	直	18上	16,900	7,000	安定的な需要あり。
くら	2.4	直	44	41,100		良材高値。
くま	4.0	直	32	48,000		良材高値。
み	2.4	直	32	33,300		一本単価、良材高値。
さら	5.0	直	48	40,000		良材高値。
くま	4.0	直	84	160,000		一本単価、良材高値。
さら	4.0	直	30上	13,000	9,500	
くら	4.0	直	14~18	12,000	9,000	安定的な需要あり。
くま	4.0	直	18~34	38,000	14,000	
み	4.0	直	36上	15,000	9,500	良材高値。
さら	4.0	直	18上	15,000	10,500	価格安定。出品願います。

出品量 2,641㎡ 販売量 2,641㎡ 落札率 100% 買い方 40社

記念市開催にあたり、出荷者の皆様には良材を多量に出品していただき誠にありがとうございました。市況としては、ひのき、元玉に高値がつき、また、柱材等品薄ということもあり、応札活発な市売りになりました。今回は納市になります。出品よろしくお願致します。  
尚、出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書の提出をお願いします。  
\*安全のため荷下ろし、積込みの際は車止め、またヘルメットの着用をよろしくお願致します。

## 第1033回 市況表

(令和元年11月18日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター



Tel 0263-77-2347 Fax 0263-77-2349

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考
すぎ	3.0	直	16~18	11,000	9,000	3.0m×16~22cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
		直	20~28	13,000	10,000	
ひのき	4.0~6.0	直	30上	20,000	12,000	価格安定。
		直	20上	18,000	13,000	
かま	4.0	直	6~13	12,000	8,000	材不足しています。細物5cm~13cm引合い強し。ご購入願います。
		直	14~18	13,000	10,000	
		直	20上	16,000	12,000	
		直	14~18	6,000	5,000	
あか	4.0	直	20~40	13,000	7,000	
		直	26~56	10,000	6,000	
くら	5.0~9.0	直	24~34	50,000	8,000	今後に期待。
くら	4.0~7.0	直	20~48	45,000	13,000	
いち	3.0~4.0	一本	18~34	60,000	20,000	
きはだ	4.0	直	34~42	81,000	19,000	応札活発。
げき	3.0~4.0	一本	40~94	300,000	40,000	
いよ	4.0	直	18~40	49,000	10,000	
さら	2.0~4.0	直	26~50	36,000	12,000	

出品量 8,324㎡ 販売量 6,089㎡ 落札率 73% 買い方 56社

中信木材センター開設57周年記念市開催にあたり、多量の出荷をいただき、出荷者のみなさまにはセンター職員一同感謝申し上げます。あかげまで大径材を中心に応札活発で開設記念にふさわしい市売りとなりました。  
尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

## 第1065回 市況表

(令和元年11月14日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター



Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000	柱材需要あり。直造材でお願いします。 直造材でお願いします。
		直	20上	13,500	11,000	
	4.0	直	8~13	5,500	4,500	
		直	14~20	12,500	9,500	
のき	4.0	直	22~28	14,000	11,500	需要あり。積極的に出品願います。 需要あり。積極的に出品願います。 需要あり。積極的に出品願います。 需要あり。積極的に出品願います。
		直	30上	18,000	11,000	
	4.0	直	14~18	6,000	4,000	
		直	20上	11,000	8,000	
からまつ	4.0	直	6~13	11,000	6,000	需要あり。直造材を心がけて下さい。 出品願います。 需要あり。積極的に出品願います。
		直	14~18	12,500	9,000	
	4.0	直	20上	20,000	14,000	
		直	14~18	6,000	5,000	
さら	4.0	直	20上	14,000	13,000	
いよ	4.0	直	30上	27,000	16,000	柱材需要あり。直造材でお願いします。
くら	3.2	直	90	31,000		
くら	3.4	直	20	37,000		一本単価
くら	6.2	直	50	125,000		
くら	4.2	直	38	50,000		
さら	5.6	直	42	25,000		
さら	5.4	直	54	33,000		
さら	4.8	直	42	43,000		
さら	6.4	直	50	111,000		
さら	3.2	直	32	25,000		

出品量 4,820㎡ 販売量 4,690㎡ 落札率 97% 買い方 65社

10月12日に発生しました台風19号により当センターも甚大な被害を受け、本来開催すべき日時の変更を余儀なくされ出荷者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしました。また、多くの皆様から、復旧作業のご協力や、お見舞い、激励を頂戴しました。この場をお借りして深く御礼申し上げます。  
今回は災害復興祈願特別記念市と銘打ちましてスッキリしない天気の中でしたが、多くのお客様にご来場頂き、大盛況な市売りとなりました。これもひとえにご理解とご協力を頂いた出荷者の皆様のおかげです。重ねて御礼申し上げます。  
市況としては、カラマツについては、依然として高値で安定しております。スギについても値上がり傾向となりました。どちらも引き続き出品をお願いします。  
また、広葉樹については、記念市ということで良材が集まり、高値が多く見られました。定期的にもこれらが伐採局となりますので、積極的にご出品をお願いします。  
職員一同より良い木材センターとしていく所存でございますので、今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。  
【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

## 第517回 木材共販市況表

(令和元年11月15日実施)



出品量 1,200㎡・買い方 17社・落札率 95.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円)	平均値(円)	平均石値(円)	備考	
ひのき	3.0	元直	26~36	28,000	15,000	4,200		
			14	9,000	8,000	2,240		
		3.0	元直	16	11,000	9,000	2,520	
				18~24	17,500	16,500	4,600	
			3.0	直	26~28	16,500	15,500	4,340
					30上	16,000	15,000	4,200
	4.0	直	16~22	15,000	13,000	3,640		
			24~28	15,000	13,000	3,640		
		4.0	直	30上	16,000	15,000	4,200	
				元直	16~22	18,500	17,000	4,760
			4.0	中直	24~28	22,500	19,000	5,320
					30上	35,000	28,000	7,840
4.0	直	12~14	12,000	8,000	2,240			
		16~22	15,500	15,000	4,200			
4.0	直	24~28	17,500	15,000	4,200			
		12下	360	300				
すぎ	3.0	直	18~22	10,500	8,000	2,240		
			24~32	10,500	8,500	2,380		
	4.0	直	16~18	9,500	8,000	2,240		
			20~22	11,500	9,500	2,660		
3.0	直	24~28	13,500	11,000	3,080			
		30上	30,000	15,000	4,200			
からまつ	4.0	直	14~22	7,500	5,500	1,540		
			12~14	6,500	5,000	1,400		
			16	8,500	6,000	1,680		
	4.0	直	18~28	13,000	11,500	3,220		
			30上	13,500	12,000	3,360		
			小曲り	14~30	5,000	4,000	1,120	
4.0	直	12下	320	270				
		直	24~30	16,500	10,500	2,940		
さら	4.0	直	24~60	17,500	12,500	3,500		

総評

ひのき、出荷数量少なく、価格横ばい。  
すぎ、良材出荷あり、価格集中、価格はやや上昇。  
からまつ引き合いあり、価格はやや上昇。  
引き続き出荷の協力をお願いいたします。